

TOPICS & INFORMATION

JPBA “トップリング”が本格始動! 1月にテスト大会「io.LEAGUE SHOWCASE」を開催



▲昨秋、パナソニック社の最新リモートプロダクションを使用して行われたプロボウラーのリモート対決は「Inter BEE2021」の会場で大反響を呼んだ(右下のキリコはio.LEAGUEのロゴマーク©JPBA)

JPBA(公益社団法人日本プロボウリング協会/谷口健会長)は2023年1月10~13日の4日間、「io.LEAGUE SHOWCASE」と銘打ったチーム戦を、東西の2会場をつないでリモート開催することを明らかにした。昨秋、千葉・幕張メッセで開催されたメディア総合イベント「Inter BEE 2021」の会場でアナウンスされた「トップリング構想」が、いよいよ本格始動する。

男女混成チームによるトップリング構想は、プロボウリング及びプロボウラーの認知度を向上させることで市場規模の拡大を図るプロジェクトで、協会内に設置された「JPBAトップリング委員会」で数年前から準備が進められてきた。ちなみ

に、「io.LEAGUE」は正式決定したトップリングの名称で、「i」はピン、「o」はボールをイメージしたものだという。

競技はベーカーク方式の男女混合4人チーム戦で、1試合3G、スコアはカレントシステムが採用される。今大会のために特別編成された別表の6チームが東西に分かれ、東の3チーム対西の3チームで総当たり各3試合を行い、最終日に順位ごとのポジションマッチで総合順位を決定する。総額330万円(優

勝100万円)の賞金も用意されているが、アベレージも含めて年間ランキングには反映されず、ポイントも付与されない。なお、大会の様子はオフィシャルサイト「Rankseeker」でライブ配信される予定だが、会場での生観戦は不可となっている。

今回はいわゆる「テスト大会」で、JPBAは終了後にハード、ソフト両面の改善点をチェックし、1年の準備期間を経て24年1月の新リーグ開幕を目指している。

io.LEAGUE SHOWCASE 出場チーム	
東	千葉 森本 健太・戸辺 誠・川崎 由意・岩見 彩乃・霜出 佳奈
	埼玉 永野すばる・小林 哲也・小久保実希・大嶋 有香・本橋 優美
	東京 藤井 信人・三浦 美里・浅田 梨奈・坂本 かや・藤村 隆史
西	大阪 和田 秀和・山田 幸・久保田彩花・山田 成人・堀井 春花
	神戸 姫路 麗・高田 浩規・寺下 智香・越智 真南・安里 秀策
	福岡 松永 裕美・川添 奨太・宇山 侑花・中島 瑞葵・原口 優馬

『第54回宮様チャリティー』3年ぶりに開催

コロナ禍で2年間中断していたBPAJ(公益社団法人日本ボウリング場協会/武田竜会長)主催の「第54回宮様チャリティーボウリング大会」が11月26・27の両日、東京・品川

リンスホテルボウリングセンターにて3年ぶりに開催された。一般の部参加者は男子161名・女子85名。優勝決定戦(27日)は三笠宮瑤子女王殿下ご台臨の下で行われた。

現役ナショナルチーム勢同士の頂上対決となった女子の部は、準パーフェクトの289を打った近藤菜帆選手(愛知・JBC推薦/今年度MKチャリティカップ優勝)が245の泉宗心音選手(愛媛・キスケKIT/2018年ラウンドワンランドチャンピオンシップ優勝)に勝利。同男子の部は、シニアの袖之昭選手(神奈川・タチバナボウリング/今年度プロボウリングマ

スターズベストアマ)が井戸寛選手(広島・ミスズボウル)を205:191で破った。



▲袖之選手(左)、近藤選手はともに大会初優勝

JPBA★SSSカップ・プロアマダブルス戦 水谷若菜&鈴木信義チームが優勝!

4年連続の開催となった「全卸連プレゼンツ JPBA★SSSカップ2022」(4面掲載)は、出場枠・ゲーム数ともに少ないB公認の公式戦ながら、今年も60社を超える協賛スポンサーを得て盛況裏に幕を閉じた。

“シニアスポーツサポート”を謳う今大会では、プロの準々決勝3Gが男子プロ&女子シニアアマ、女子プロ&男子シニア

マ計21チームによるプロアマダブルス戦を兼ねて行われ、別表の上位5チームが表彰された。

順位	チーム	スコア
優勝	水谷 若菜・鈴木 信義	1,339
第2位	寺下 智香・松本 博	1,318
第3位	川崎 由意・石田 隆	1,315
第4位	谷合 貴志・市川ひふみ	1,314
第5位	水野 耕佑・吉田由美子	1,307

※ゲーム数は2×3G



▲プロアマダブルス戦入賞チーム

第50回全日本選手権 男子・辻本、女子・清野両選手が初優勝

NBF(日本ボウラーズ連盟/白石雅俊理事長)結成50周年メモリアルイヤーの掉尾を飾る「第50回全日本ボウリング選手権大会」が11月19・20の両日、愛知・稲沢グランドボウルに男子457名・女子158名の出場有資格会員が参加して開催された。

競技は予選9G・準決勝3Gを経て男子20名・女子10名の上位者が決勝3Gを投球、計15Gトータルピンにて優勝を争った。その結果、男子は辻本博樹選

手(大阪・ストライクス支部)が3049、女子は清野えみり選手(北海道・厚別パークボウル支部)が3019のスコアで、ともにうれしい初優勝を飾った。



▲男女優勝者。清野選手(左)は初出場で、辻本選手は昨年準Vの雪辱を果たしたでの栄冠獲得だった

第16回アジアシニア選手権 吉田由美子選手が3部門で金メダル!

11月9~15日の7日間、マレーシアで開催された「第16回アジアシニアボウリング選手権大会」で、女子シニア(50~64歳)の吉田由美子選手(埼玉=右写真)がシングルス戦、4人チーム戦(鈴木英子・石田千穂・中川晶子・吉田)、オールイベントの3部門で優勝。さらにダブルス戦(鈴木・吉田)でも3位入賞を果たし、金3・銅1計4個のメダルを獲

得して日本に凱旋した。

帰国後、吉田選手はJPBA★SSSカップの開会式に登場して金メダルをお披露目、特別招待選手としてプロアマダブルス戦にも出場した。



トーナメントカレンダー

開催日	大会名	開催センター
(アマチュア)		
12月23日(金)~25日(日)	JBC文部科学大臣杯 第29回全国高校対抗選手権	津グランドボウル(三重)
(プロ・オープン)		
12月15日(木)~17日(土)	HANDA CUP 第54回全日本女子プロ選手権	東大和グランドボウル(東京)

当センター専属プロボウラー
時本美津子プロ

当センター専属プロボウラー
鈴木 理沙プロ

当センター専属プロボウラー
キム スルギプロ

当センター専属プロボウラー
名和 秋プロ

当センター専属プロボウラー
市原 電太プロ

当センター専属プロボウラー
永野すばるプロ

当センター専属プロボウラー
江頭 善文 競技マネージャー

最新の技術、豊富な経験を持つ
トリナー6名在籍

JR横浜線・相模原駅徒歩2分

相模原パークレーンズ

<http://parklanes.jp/> TEL. 042-755-1110

オンラインショップのパイオニア

今すぐアクセス